



令和3年8月2日（月）
国土交通省関東地方整備局
荒川下流河川事務所

記 者 発 表 資 料

令和3年度から事務所発注の工事において SDGs 達成貢献の取組を評価

～ 新たにカーボンニュートラルへの取組実績を加点評価 ～

荒川下流河川事務所では、令和3年2月1日「みんなで一緒にあらかわろう！」をスローガンに、持続可能な川づくり、まちづくり、ひとづくり取組を推進することでSDGs達成へ貢献する運営方針を公表しました。

本運営方針に基づき、令和3年8月1日から公告する総合評価落札方式による分任官工事において、事務所の運営方針に基づいて企業のSDGsの達成に貢献する取組を評価します。（別紙「荒川下流河川事務所発注工事におけるSDGs達成関連評価項目」）

このSDGs達成への貢献の取組の一環として、CO₂吸収型コンクリート等、NETIS登録されているカーボンニュートラル、脱炭素社会実現に向けた新技術の活用実績を有している企業を新たに加点評価します。

荒川下流河川事務所からの工事発注を通じて、建設業界におけるSDGs達成に向けた取組を加速化してまいります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ	埼玉県政記者クラブ	川口市記者クラブ
都庁記者クラブ	神奈川建設記者会	

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所
（TEL：03-3902-2311（代））

副所長（事業グループ） 田村 匡弘（たむら まさひろ）

品質確保・防災企画室長 中島 淳（なかじま あつし）

国土強靱化企画室長 鳥居 隆之（とりい たかゆき）

〔荒川下流河川事務所発注工事におけるSDGs達成関連評価項目〕

荒川下流河川事務所の運営方針に基づき、SDGs達成貢献の取組を促進するため、分任官工事における総合評価落札方式の評価項目を設定する

- 「快適トイレの原則化」など建設現場における男女ともに働きやすい環境整備を進めているが、**さらなるジェンダー平等**を目指すために「女性技術者の活躍」を評価
〔評価項目：女性技術者の活用〕
- 建設現場の週休2日応援し、**働きがいのある人間らしい仕事を促進**するため、「週休2日制モデル工事の施工実績」を評価
〔評価項目：週休2日制モデル工事の施工実績〕
- 持続可能な建設業**の構築のため、若手技術者の育成を支援するための「若手技術者(35歳以下)の活躍及び資格」を評価 (R3重点施策項目)
〔評価項目：若手技術者(35歳以下)の活用及び資格〕
- パリ協定が目標としている世界の平均気温の上昇を2度に抑えるシナリオを達成するため、**脱炭素社会の実現**に向けて、独自項目として新たに「カーボンニュートラルへの取組実績」を評価〔評価項目：その他自由項目〕
- 多様な主体とのパートナーシップ構築により荒川下流域の自然地を持続的に育てていく**グリーンインフラを促進**するため、独自項目として「荒川水辺サポーター」の活動実績を評価〔評価項目：その他自由項目〕

